

既卒者（養成機関非在籍者）のための受験案内

令和6年度 フードスペシャリスト資格認定試験

受験申請案内書

試験日時 令和6年12月15日（日）

①フードスペシャリスト資格認定試験

9時30分から10時50分まで

②専門フードスペシャリスト資格認定試験

11時10分から12時30分まで

受験申請期間 令和6年 9月 2日（月）から

9月30日（月）まで

公益社団法人日本フードスペシャリスト協会

問合せ電話番号 03-3940-3388

FAX番号 03-3940-3389

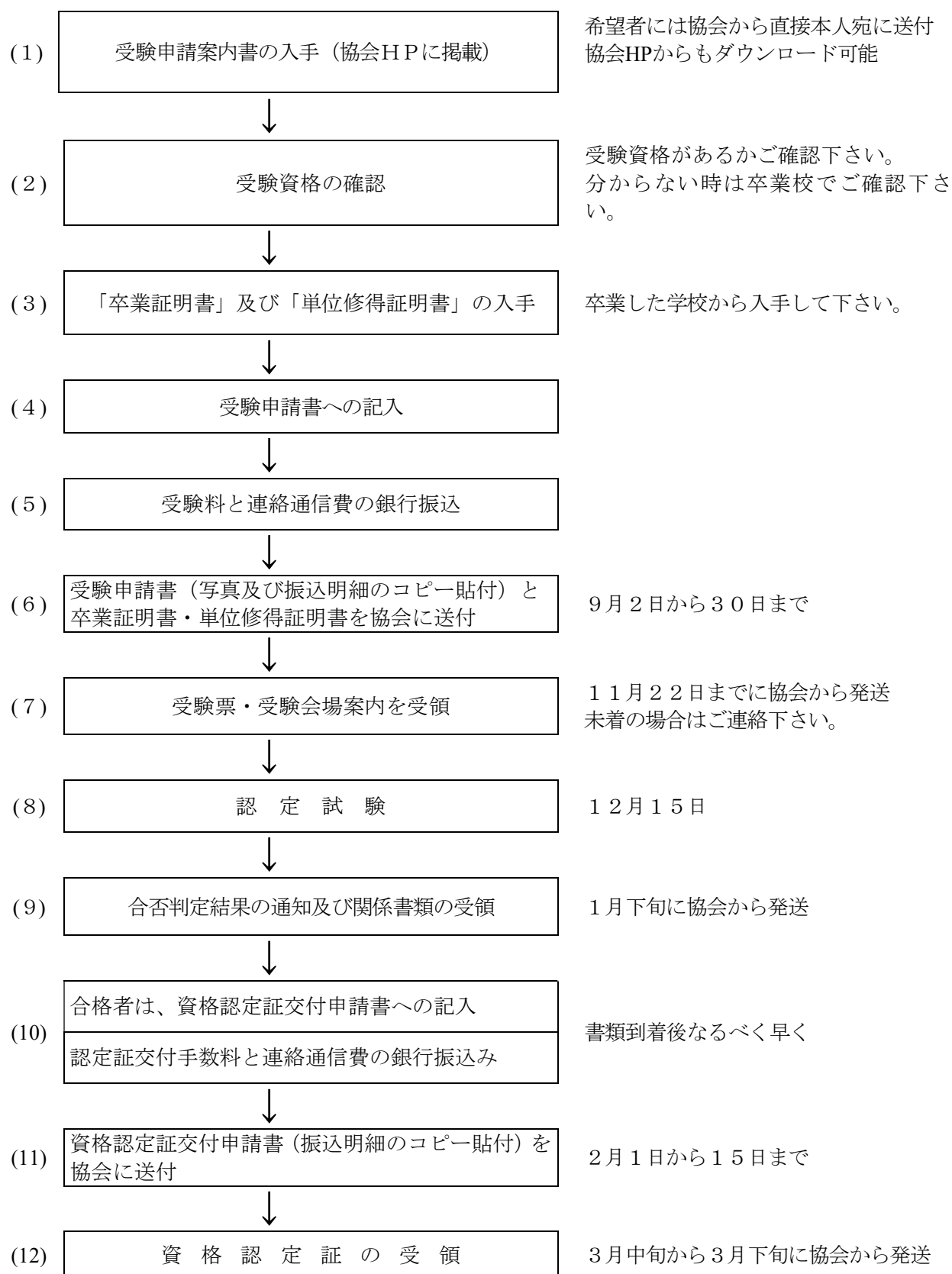
〒170-0004

東京都豊島区北大塚2-20-4橋義ビル（403号）

E-mail : info@jafs.org

ホームページアドレス <https://www.jafs.org>

<既卒者の受験申請から合格発表・認定証交付までの流れ>



(はじめに)

フードスペシャリストは、食の本質が「おいしさ」、「楽しさ」、「おもてなし」にあることをしっかりと学び、食に関する幅広い知識と技術を身に付けた食の専門家です。

ここにフードスペシャリスト資格認定試験の内容や受験するための要件、手続き等についてご案内します。

あなたがフードスペシャリスト養成機関で学んだことを再確認し、より一層のキャリアアップを図ることができるよう、是非とも資格認定試験にチャレンジして下さい。

1. 資格認定試験と受験資格

(1) 平成26年度から次の3種類の資格区分を設け、資格認定試験を実施しています。

- ① フードスペシャリスト資格
- ② 専門フードスペシャリスト(食品開発)資格
- ③ 専門フードスペシャリスト(食品流通・サービス)資格

フードスペシャリスト資格は、従来どおり食に関する総合的・体系的な知識・技術を身に付けている方に与える資格とし、資格認定試験は基本的な事項について網羅的に行います。

専門フードスペシャリスト資格は、フードスペシャリスト資格を取得済み又は取得見込みの方がチャレンジする専門性や実用性をより高めた資格とし、資格認定試験はより専門的で難易度も高い試験とします。この試験は、希望により“食品開発”と“食品流通・サービス”の2部門から選択できます。

(2) 既卒者(養成機関非在籍者)の受験資格は、養成機関を卒業済みで、所定の授業科目の全単位を修得済みの方又は不足単位を令和6年度末までに修得見込みの方に与えます。

ただし、上記(1)の②及び③の専門フードスペシャリスト資格認定試験の受験資格は、上記(1)の①のフードスペシャリスト資格認定試験を同時に受験する方又はその認定試験の既に合格している方に与えます。

2. 試験日時と受験会場

(1) 令和6年度の資格認定試験は、令和6年12月15日(日)に下記日程で全国一斉に実施します。

- ① フードスペシャリスト資格認定試験
9時30分から10時50分まで
- ② 専門フードスペシャリスト(食品開発又は食品流通・サービス)資格認定試験
11時10分から12時30分まで

- (2) 受験会場は、フードスペシャリスト養成機関を設置している教育機関です。
 令和6年度の資格認定試験の実施予定校は、協会ホームページに掲載しています。
 既卒者は、卒業した学校での受験を原則としますが、住所等の関係で無理な方は、受験者の希望を踏まえて協会があっせんします。

3. 出題科目・出題数と出題範囲・出題水準

- (1) 各資格認定試験の出題科目と出題数は、以下のとおりです。

出題科目		フードスペシャリスト 資格認定試験	専門フードスペシャリスト 資格認定試験	
			「食品開発」	「食品流通・ サービス」
共通科目	フードスペシャリスト論	6	6	
	食品の官能評価・鑑別論	9	9	
	食品の安全性に関する科目	8	8	
	栄養と健康に関する科目	7	7	
	小計	30	30	
専門 選択 科目	食物学に関する科目	9	25	—
	調理学に関する科目	7	5	10
	食品流通・消費に関する科目	7	—	10
	フードコーディネート論	7	—	10
	小計	30	30	30
合計		60	60	60
試験時間		80分 9:30~10:50	80分 11:10~12:30	

(2) 出題の範囲は、各資格認定試験とも原則として平成26年3月策定の「フードスペシャリスト養成課程コアカリキュラム」(協会ホームページに掲載)によるものとしますが、当分の間、下表のとおりとします。ただし、フードスペシャリストを目指す者が当然注意を払うべき食に関する時事的テーマについては、この範囲にかかわらず出題することがあります。

フードスペシャリスト論	協会指定テキスト「四訂フードスペシャリスト論」第6版及び第7版の共通記載事項
食品の官能評価・鑑別論	協会指定テキスト「三訂食品の官能評価・鑑別演習」及び「四訂食品の官能評価・鑑別演習」の共通記載事項 ただし、四訂のテキスト第1章「官能評価」については、令和5(2023)年度から令和元(2019)年度の5年間の「官能評価」に係る過去問(総計FS10問・専門FS7問)に沿った内容を出題。具体的には、下記を参照 【フードスペシャリスト資格認定試験】 令和5(2023)年度資格試験 問題7及び問題8 令和4(2022)年度資格試験 問題7及び問題8 令和3(2021)年度資格試験 問題7及び問題8 令和2(2020)年度資格試験 問題7及び問題8 令和元(2019)年度資格試験 問題7及び問題8 【専門フードスペシャリスト資格認定試験(食品開発、食品流通・サービス)】 令和5(2023)年度資格試験 問題7及び問題8 令和4(2022)年度資格試験 問題7 令和3(2021)年度資格試験 問題7 令和2(2020)年度資格試験 問題7及び問題8 令和元(2019)年度資格試験 問題7
食品の安全性に関する科目	協会指定テキスト「三訂食品の安全性」第2版及び第3版の共通記載事項
栄養と健康に関する科目	協会指定テキスト「三訂栄養と健康」第2版の記載事項
調理学に関する科目	協会指定テキスト「調理学」第2版の記載事項
食品の流通・消費に関する科目	協会指定テキスト「四訂食品の消費と流通」の記載事項
フードコーディネート論	協会指定テキスト「三訂フードコーディネート論」の記載事項
食物学に関する科目	「フードスペシャリスト養成課程コアカリキュラム」を参照して出題。なお、協会指定テキスト「食物学Ⅰ」第2版、「食物学Ⅱ」(2017.9.15)及び「食物学Ⅱ」第2版(2022.7.20)の共通記載事項を参考として使用。

(3) 出題の水準は、フードスペシャリストとして必要な基礎の知識・技術を根底に置き、それぞれの資格認定試験にふさわしいものとします。

4. 試験方法と受験上の注意

(1) 試験方法

- ① 各資格認定試験は、協会の専門委員会が作成した問題により実施します。
- ② 試験時間は、各資格認定試験とも80分間とします。
- ③ 問題は、各資格認定試験の各問とも五肢択一方式とします。
- ④ 配点は、各資格認定試験とも各問2点、120点満点とします。

⑤ 解答用紙は、マークシートとします。

(2) 受験上の注意

- ① 受験当日は、受験票、身分を証明するもの（運転免許証、健康保険証等）、筆記用具（鉛筆 HB・消しゴム）、上履き及び外履きを入れる袋（会場によっては必要になります）、受験会場案内を持参して下さい。
- ② 各資格認定試験の試験開始の10分前までに着席して下さい。
- ③ 認定試験の当日、気象条件の急変や公共交通機関の事故・ストライキなど不測の事態が生じた場合、インフルエンザ（感染症）等により受験できなくなった場合には、すみやかに受験会場の認定試験実施校に連絡して下さい。なお、学校保健安全法施行規則（昭和33年文部省令第18号）第18条に規定する感染症に罹患したことにより出席が停止となった受験者については、受験料の返納はできませんが、翌年度に限り繰越受験の対象となります。

5. 受験申請手続

(1) 受験申請期間

令和6年9月2日（月）から9月30日（月）までに、受験に必要な書類を簡易書留郵便など送達を確認できる方式で、当協会に直接送付して下さい。

(2) 受験に必要な書類

① 受験申請書……1通

ア. <別添1>の受験申請書に注意書きをよく読み、記入例を参考に必要事項を記入して下さい。分野合格候補者は<別添2>の受験申請書に記入して下さい。

イ. 写真貼付欄に、写真の裏面に受験者氏名を必ず記入して貼付して下さい。

ウ. 受験する資格認定試験に○印をつけて下さい。専門フードスペシャリスト資格認定試験は、（食品開発）か（食品流通・サービス）のいずれか1つの選択になります。

エ. 振込明細書貼付欄に、受験する資格認定試験の受験料の総額と連絡通信費（500円）の合計額の振込明細のコピーを貼付して下さい。

② 卒業証明書、単位修得証明書 又は成績証明書 …… 各1通

フードスペシャリスト資格認定試験の受験者は、卒業された養成機関に受験資格の有無を確認して、それぞれの証明書の交付を受けて下さい。

なお、フードスペシャリスト資格を既に取得した方で専門フードスペシャリスト資格認定試験のみの受験者は、これらの証明書は不要です。

(3) 受験料と連絡通信費の納入

① 各資格認定試験の受験料

- フードスペシャリスト資格認定試験 4,400円（税込価格）
- 専門フードスペシャリスト（食品開発）資格認定試験 2,200円（税込価格）
- 専門フードスペシャリスト（食品流通・サービス）資格認定試験 2,200円（税込価格）

② 連絡通信費

連絡通信費は、500 円です。協会から受験者本人への受験票・受験会場案内の送付と合否判定結果の通知に要する経費として納入いただくものです。

③ 納入金額

納入金額は、受験する資格認定試験の受験料の総額（上記①参照）と連絡通信費（500 円）の合計額となります。

④ 納入方法

受験申請前に、下記の金融機関に振り込んで下さい。

口座名義 公益社団法人 日本フードスペシャリスト協会

振込先 みずほ銀行 大塚支店 普通 2102419

⑤ 銀行振込明細書（「振込金受取書」又は「利用明細票」）のコピーを受験申請書に貼付して下さい。

⑥ 受験料及び連絡通信費の領収書は、振込銀行の振込明細書（「振込金受取書」又は「利用明細票」）をもって代えさせていただきます。

⑦ 一度納入された受験料及び連絡通信費は、返納できませんので、予めご了承下さい。

6. 受験票と受験会場案内の送付

令和6年11月22日（金）までに受験票（**別添3**）と受験会場案内（**別添4**）を受験者に送付します。期日までに未着の場合は、早めに協会へご連絡下さい。

7. 合否判定結果の通知

合否判定結果は、1月下旬頃に、協会から受験者に郵送で通知します。電話でのお問合せにはお答えできませんので、ご了承下さい。

8. 資格認定証の交付申請と授与

認定試験に合格し、資格認定証の交付申請をすれば、資格認定証を交付します。ただし、不足単位を修得見込みで受験し合格した場合は、不足単位を修得した旨の証明書と併せて交付申請を行って下さい。

資格認定証の交付申請の具体的な手続きは、合格通知の発送に併せてお知らせします。

(別添1)

令和6年度 フードスペシャリスト資格認定試験
受 験 申 請 書

令和6年 月 日

ふりがな		生年月日	性別
氏名		昭和 平成 令和 年 月 日	男 ・ 女
連絡先住所	(〒 -)		写真貼付欄 写真を貼る位置 縦4cm×横3cm 6ヶ月以内に撮影したもの 裏面に氏名を記入し のり付け
	自宅電話	- -	
	携帯電話	- -	
	E-Mail		
卒業養成機関名			振込明細書（コピー）貼付欄 振込明細書を貼る位置 (振込金額:受験料と連絡通信費の合計額)
卒業年月	昭和 平成 令和 年 月 卒業		
受験する資格認定試験区分(該当するものに○印を)			
<input type="checkbox"/> フードスペシャリスト資格 <input type="checkbox"/> 専門フードスペシャリスト（食品開発）資格 <input type="checkbox"/> 専門フードスペシャリスト（食品流通・サービス）資格			
専門資格試験のみの受験者の フードスペシャリスト資格取得年月		平成 年 月 取得	
受験希望地	<input type="checkbox"/> 卒業教育機関		
	<input type="checkbox"/> 希望都道府県【 】		
	大学名等【 】		

(注)

1 氏名欄の漢字は、合格後「資格認定証」作成に使用しますので、正しく記入して下さい。

氏名の表記は、戸籍抄本又は住民票の記載と同じにして下さい。

なお、電子データでの名簿管理において注意を要する文字（標準的文字以外の文字など）を使用する場合は、その文字を赤丸で囲んで下さい。

2 性別欄の男・女は、選択して○で囲んで下さい。

3 携帯電話番号とE-Mailアドレスは、協会からの連絡に必要ですので必ずご記入下さい。

4 受験希望地はどちらかに○を付けて下さい。

卒業教育機関以外を希望する方は、必ず希望都道府県名を記入して下さい。

受験会場(認定試験実施校)は、受験者の希望を踏まえて協会がありません。

*協会記入欄（受験者は記入しないでください）

受験番号	学校コード	受験教育機関名
合格番号	学校コード	卒業教育機関名

令和6年度 フードスペシャリスト資格認定試験
受験申請書

令和6年 月 日

ふりがな		生年月日	性別
氏名		昭和 平成 令和 年 月 日	男 ・ 女
連絡先住所	(〒 -)	写真貼付欄 写真を貼る位置 縦 4cm×横 3cm 6ヶ月以内に撮影したもの 裏面に氏名を記入し のり付け	
	自宅電話 - -		
	携帯電話 - -		
	E-Mail		
養成機関名			
卒業年月	昭和・平成・令和 年 月 卒業・予定		
受験する資格認定試験区分(該当するものに○印を)			
() 専門フードスペシャリスト (食品開発) 資格			
() 専門フードスペシャリスト (食品流通・サービス) 資格			
受験希望地	() 卒業(予定)教育機関		
	() 希望都道府県【 】		
	大学名等【 】		

(注)

- 1 氏名欄の漢字は、合格後「資格認定証」作成に使用しますので、正しく記入して下さい。
氏名の表記は、戸籍抄本又は住民票の記載と同じにして下さい。
なお、電子データでの名簿管理において注意を要する文字(標準的文字以外の文字など)を使用する場合は、その文字を赤丸で囲んで下さい。
- 2 性別欄の男・女は、選択して○で囲んで下さい。
- 3 携帯電話番号とE-Mailアドレスは、協会からの連絡に必要ですので必ずご記入下さい。
- 4 現在在学中の場合、卒業年月欄の予定に○を付けて下さい。
- 5 受験希望地はどちらかに○を付けて下さい。
卒業(予定)教育機関以外を希望する方は、必ず希望都道府県名を記入して下さい。
受験会場(認定試験実施校)は、受験者の希望を踏まえて協会がありません。
- 6 分野合格者候補者の受験料及び連絡通信費は免除となっております。

*協会記入欄(受験者は記入しないでください)

受験番号	学校コード	受験教育機関名	昨年度の受験者番号
合格番号	学校コード	卒業教育機関名	

(別添1・2の記入例)

既卒者(非在籍者)/分野合格候補者用

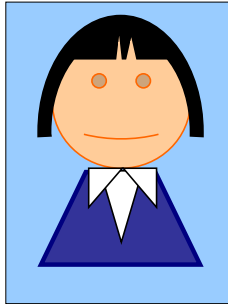
既卒者(非在籍者)/分野合格候補者用

令和5年度 フードスペシャリスト資格認定試験

受験申請書

氏名の漢字が外字の場合は、大きくわかるように記入して下さい。

令和×年 ×月 ××日

ふりがな	にほん はなこ	生年月日	性別
氏名	日本花子	昭和 平成 年△月△日	男・ <input checked="" type="radio"/> 女
連絡先住所	(〒170-0004) 東京都北大塚2-20-4 橋義ビル 自宅電話 03-3940-3388 携帯電話 090-△△△△-×××× E-Mail info@jafs.org	写真貼付欄 	
卒業養成機関名	〇〇学園短期大学		
卒業年月	昭和 平成 年3月卒業 令和		

受験する資格認定試験区分(該当するものに○印を)

() フードスペシャリスト 和暦で記載して下さい。

() 専門フードスペシャリスト(食品開発)資格

() 専門フードスペシャリスト(食品流通・サービス)資格

専門資格試験のみの受験者の
フードスペシャリスト資格取得年月

令和 4年 3月取得

受験希望地

() 卒業教育機関

() 希望都道府県【 】

大学名等【 】

〇〇〇銀行 ATMコーナー

お取引日	振込・振替先の口座番号		
××-9-	普通〇〇〇〇〇〇		
店番号	お取引口座番号		
****-****	*****		
振込手数料	お取扱紙幣枚数	お取引金額	
***	万円 五千元 千円	****0,000	
***	***	***	
お取引内容		お取引後残高	
電信振込		*****	
時刻	利用手数料	お取扱店番号	
1245	***	△△△	

〇〇〇銀行
 〇〇支店
 コウカイニホンフードスペシャリストキョウカイ 様
 ニホン ハコ 様
 03-3940-3388

- (注)
- 卒業教育機関以外で受験を希望する場合は、ここに○を付けて、希望都道府県名・大学名等を記入して下さい。
 - 性別欄の男・女は、選択して○で囲んで下さい。
 - 携帯電話番号とE-Mailアドレスは、協会からの連絡に必要です。
 - 受験希望地はどちらかに○を付けて下さい。
卒業教育機関以外を希望する方は、必ず希望都道府県名を受験会場(認定試験実施校)は、受験者の希望を踏まえて協

*協会記入欄(受験者は記入しないでください)

受験番号	学校コード	受験教育機関名
合格番号	学校コード	卒業教育機関名

(別添3)

公益社団法人 日本フードスペシャリスト協会

令和6年度資格認定試験受験票

養成機関
コード ○ ○ ○ ○

受験番号 ○ ○ ○

氏 名 フ リ ガ ナ
 ○ ○ ○ ○

受 験 日 令6年12月15日(日)
 フードスペシャリスト資格認定試験
 午前9時30分から
 専門フードスペシャリスト資格認定試験
 午前11時10分から

受験する資格認定試験

- () フードスペシャリスト
- () 専門フードスペシャリスト(食品開発)
- () 専門フードスペシャリスト(食品流通・サービス)

会 場 △△(短期)大学

(別添4)

「〇〇〇〇〇大学」受験会場案内

- (1) 試験日時 令和6年12月15日(日)
- | | |
|--------------------------------|---------------|
| ・フードスペシャリスト資格認定試験 | 9:30~10:50 |
| ・専門フードスペシャリスト(食品開発)資格認定試験 | } 11:10~12:30 |
| ・専門フードスペシャリスト(食品流通・サービス)資格認定試験 | |

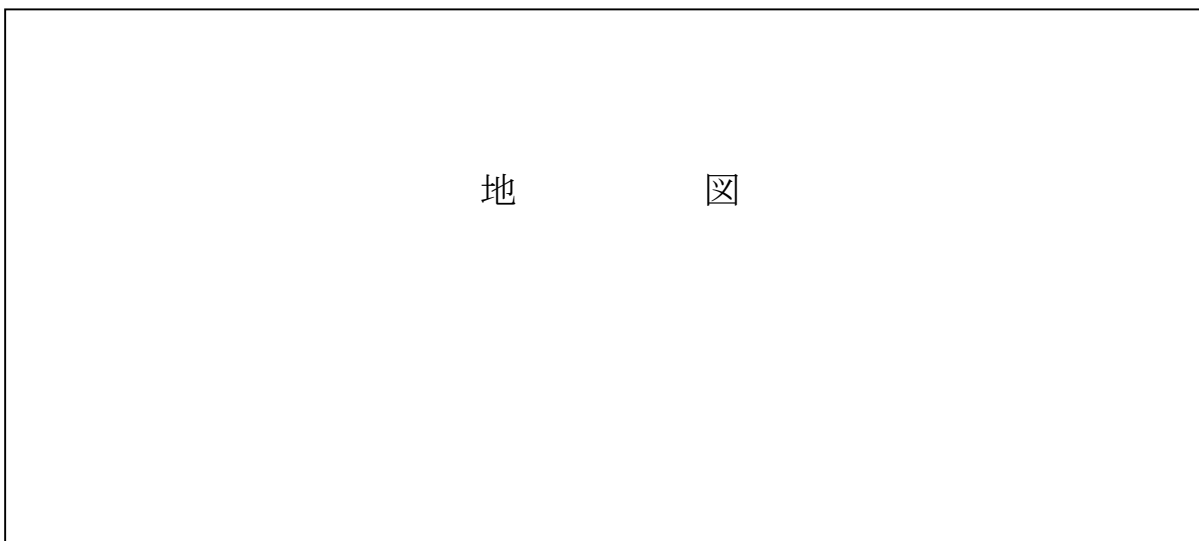
- (2) 受験会場
- | | | |
|--------------------------------|----|----|
| ・フードスペシャリスト資格認定試験 | 号館 | 教室 |
| ・専門フードスペシャリスト(食品開発)資格認定試験 | 号館 | 教室 |
| ・専門フードスペシャリスト(食品流通・サービス)資格認定試験 | 号館 | 教室 |

- (3) 緊急の連絡先
- 試験日前 TEL〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 (担当者〇〇〇〇〇)
- 当日 TEL〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 (担当者〇〇〇〇〇)

- (4) 遅刻許容限度 分迄

- (5) 当日の持ち物
受験票、身分証明証、筆記用具(鉛筆HBと消しゴム)

- (6) 所在地 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
最寄駅より徒歩 分



※受験会場には、時間に余裕をもってお出かけ下さい。